

ロ協議会
プロリス
日本

需要回復へ一丸

中村社長(秋田屋本店)が講演

日本プロポリス協議会
(角田汎造会長)は7日、
都内の中野サンプラザで
定時社員総会を開催、87
人(委任状含む)の会員
が出席した。

角田会長は「設立29年
と歴史を重ねてきたが、
プロポリスの市場規模は
500億円をピークに近
年減少し、250億〜3



中村社長

00億円前後となってい
る。協議会の課題は需要
の回復。機能性表示制度

への対応は、個別企業だ
けではなく協議会を挙げ
て取り組みたい。協議会
内に設置したワーキング
グループで可能性を模索
し、会員企業の一助にな
ればと思う」とあいさつ
した。

総会ではすべての議案
が満場一致で承認され、
今年度事業計画は①「認
定之証」の使用拡大推進
②品質保持、安全性への
対応として抜き取り検査
の実施、蜂産品団体と連
携した「(仮)はちまつ
り」の開催などを挙げて
いる。

第二部では秋田屋本店
の中村正社長が「プロポ
リス研究への取り組み―
国際養蜂会議名古屋大会
からの30年のみちのりと

健衛生大学大学院研究科
博士(医学)を取得したプ
ロポリスの肝・胆道障害
に対する予防効果につい
て分かりやすく説明した。